

第7回「こども計画（仮称）」を考える市民ワークショップ

日時 令和6年6月26日（水）
場所 市役所地下
大会議室（+Zoom）

1. 開会あいさつ

2. 自己紹介

※本名等を名乗られたくない場合、匿名でも結構です。

3. 資料説明

高山市の学校教育について（学校教育課） ほか

4. 意見交換

第8回予告

日時：令和6年7月25日（木）19:00～
場所：市役所地下 大会議室（+Zoom）
テーマ：雇用労働関係（予定）

R5保護者アンケート_自由記述欄分類【集計表】

分類1	小計	分類2	計	分類1	小計	分類2	計		
子育て支援	91	経済支援	55	市役所	42	アンケート	22		
		平等	15			市職員	5		
		情報	9			デジタル	5		
		市独自	5			不祥事	4		
		ひとり親支援	4			設備	4		
		配食サービス	3			広域連携	2		
遊び場	87	公園	42	観光	29	観光偏重	20		
		商業施設	28			外国人観光客	5		
		屋内施設	17			外資	4		
福祉医療	74	医療	43	地域	27	コミュニティ	11		
		高齢者	16			旧町村	6		
		障がい	15			過疎化	5		
労働	65	待遇改善	15	保育	20	交流	5		
		企業誘致	14			保育サービス	12		
		意識改革	9			放課後児童クラブ	5		
		働き方改革	8			病児保育	3		
		仕事	8	建設	17	交通	8		
		産業振興	5			歩道	5		
		扶養の壁	3			除雪	4		
		農業	3			母子保健	3		
教育	65	教育	22	保健	6	予防接種	3		
		高等教育	22			その他	17	その他	17
		通学	7	合計	589			合計	589
		給食	7						
		不登校	4						
		地域クラブ	3						
思い	49	感謝	13						
		Uターン	13						
		こども	10						
		将来	9						
		移住	2						
		食品	2						

【調査概要】

調査期間: R5.11.1~11.30

調査方法: 郵送で案内し、オンライン回答

対象者: 市内の保護者3,000名

幼児保護者1,000名

小学生保護者1,000名

中学生保護者500名

高校生保護者500名

有効回答数: 1,221件 (40.7%)

問98 日々の暮らしの心配や今後の不安、市への要望などがありましたら、ご自由に入力してください(自由記述:1000字以内)。	第一分類	第二分類
子どもの教育が親任せになっている気がするので、よりよい将来のために市で何か取り組みがあるといいと思います。	教育	教育
「発達障害」を信仰している学校の教員に相談はできません。世界では「発達支援はおかしい」が普通です。差別はあっても差別のない大人が必要なのですが、真面目な人ほどその日本語が通じません。正直、教員をもっと賢くしてほしい。少なくとも自分の職場の許員を発達障害と吹聴する教員だったら子供に関わってほしくないのが本音です。〇〇小の教員にコロナ禍でPCR検査を強制されました。必要のない3000円を払わされることはしょうがないのでしょうか？申し訳ないのですが、トンチキなりペラルサヨクの教員は頼れない。「教師にとって都合が悪い子供は排除」が前提の教員に親は相談できません。親達の悲鳴を上げる場所をください。	教育	教育
教育に関わるものは無償にして欲しいと思っています。制服や体操服、給食費など。特に高校は必ず行かなければならない風潮なのに高すぎます。それと無駄に高い修学旅行費もどうかと思います。業者の言いなりで中学生ひとりの東京2泊3日に10万円近くもかかるとか信じられない！あと、スキー教室が出来るかどうかもわからないのにスキー一式買わせるとかも納得出来てません。	教育	教育
学校用品など指定が多いこと、就学中しか使えない用品が多く、経済的にも環境的にもったいないと感じます。学校単位の問題とされずに、市としてリードしていただきたい事項です。どうぞよろしくお願い致します。	教育	教育
スキー学習も1回2回あるかないかだけの物に何万もの出費は大きいです	教育	教育
学校教師の労働環境の過酷さや質の低下が心配。	教育	教育
学校で教えている英語とプログラミングの実用性を考えて授業内容を組んでほしいです。今の授業内容では、将来実践できる英会話とプログラミング、パソコンスキル能力を得られるのは強い興味がある限定された少人数のみだと思います。	教育	教育
子どもの教育への投資は必要なのでケチらずにお願いしたいです。授業のUD化。そして、学力よりも人と適切に関わる力、命の教育(性教育)が大切かと思っています。性教育＝自分を大切に(自己肯定感)、相手も大切にできる。親族間での事件が多いこと、虐待等、世代を超えて負の連鎖が続くことをなんとかならないかと思っています。将来的に素敵な家庭を作れるような人に育て上げたいです。そのためには正しい性教育だと思います。社会全体で、性に関することは恥ずかしいことではないという認識が浸透するといいです。	教育	教育
学校でのイジメ対策としてイジメをしない教育を推進して欲しい。	教育	教育
個々の能力に合わせた教育を出来るだけやれると良い。	教育	教育
体操服の補助金などがあると嬉しい。	教育	教育
地域の住民が少ないと力が弱い。役所や学校への要望も届きにくい。学校に関しては、住民が少ないからなのか、要望や意見に耳を傾けてくれる態度ではない。住民の数が少ないから後回し。この教員は児童数が少ない地域へ…なんて事を聞くが、その地域が人生の全ての住民がいる事を忘れないでほしい。	教育	教育
いまは、小学校のスキー教室が経済的負担があると感じます。(1年に1回のために、ウェア、用具の準備、子供に教えるためにスキー場へいくなど大変です。)暖冬、コロナ禍で1回もなくなったりすることもあり、とても負担を感じます。	教育	教育
伝統工芸に関しても年に一回あるかないかの体験よりも、もっと教育の場に日常にあるように取り入れるといいのでは？と思う。	教育	教育
教育の場にもたくさんの意見が寄せられていると思うが果たしてどれほど議論されているのか不明。	教育	教育
小1からの英語教育を進めるべきだと思う。	教育	教育
教育にもっと力を入れてほしいです。	教育	教育
市への要望は、教育にかかる支出は、もっとあってしかるべき。教育費の増額。	教育	教育

問98 日々の暮らしの心配や今後の不安、市への要望などがありましたら、ご自由に入力してください(自由記述:1000字以内)。	第一分類	第二分類
PTAについて、説明も確認もなく強制的に加入させられやられるのは負担しかありません。仕事を休んでまで強制的にボランティアさせるのは時代錯誤です。最近だと資源ゴミのリサイクル活動、トラックを持ってない家庭は自家用車で何回も往復するはめになります。ガソリン代出ませんよ？学校の微々たる収入の為に仕事を休みガソリン代は自腹、何の為にやってるのは意味がわかりません。PTA自体を廃止するかやりたいと思う人だけで活動するかして欲しいです。やらないことで批判されるのも困るので本当に廃止にして欲しいです。学級委員、父親母親委員、広報委員、本当に必要なことですか？学校委員は、最初と最後の挨拶するだけの懇談会の司会の為に仕事休んでまで行く必要ありますか？担任の先生だけでいいじゃないですか？読み聞かせなどは各家庭でそういう日を作ればよくないですか？わざわざ仕事休んでまで素人が読み聞かせに行く必要ありますか？広報委員、素人が作るんですから負担ですよ。負担しかないのに無給でそんなことしてるくらいなら給料がでる仕事に行っていたいですよ。PTAの役決めは罰ゲームです。毎年毎年憂鬱でこのせいで本当に悩んでいます。どうかして下さい。	教育	教育
学区の区分けを考え直して欲しい。学校によって人数に偏りがあったり、家から学校まで遠すぎて子どもが歩いて通うのが大変な子どもたくさんいる。	教育	教育
小学校の人数の違いがありすぎる。1度エリアを見直してほしい。毎朝7時前に家を出るのは可哀想。子供やお年寄りが暮らしやすくなるように、優先的に取り組んでほしい。宜しく願いいたします。	教育	教育
給食費や学費今後、必要な費用が払っていけるのか不安になる事がよくある	教育	教育
異次元の子育て支援をやってほしいです。義務教育が終わってかの支援も充実させて欲しいです。	教育	高等教育
子どもが高校生、大学生になっても、支援があるととても嬉しいです。	教育	高等教育
要望先が違うかもしれませんが、高校授業料無償化の対象を世帯年収だけではなく、子の人数も考慮してほしいです。	教育	高等教育
高山市民は、大学へ行かせるために一人暮らしをしなくてはならず、学費等の費用を工面するのに大変なので、そういった支援があると不安が解消される。	教育	高等教育
今の収入では、子供が大学進学を考えたとき、奨学金などを利用しなければ行けません。どの家庭でも利用できる給付金型奨学金等の支援を強くお願いしたいです。	教育	高等教育
高校卒業後の進学に対する奨学金 返済の援助制度がなくなりますが、それに値する援助制度があってほしいです。地域外に出ないと進学ができない環境なので、必ず生活費がかさんでしまいます。以前の様なUターン限定でいいので、そういうのがあれば、高山市に帰ってきて就職する選択肢が増えると思います。	教育	高等教育
大学受験、世帯収入によってお金を給与してもらえる制度がありますが、うちの収入では、子供が一人暮らしと大学の授業料と考えると明らかに厳しいです。でも給与は該当しないみたいで、もう少し現実にかかるお金を考えて、世帯収入の段階を検討していただきたいです。パートしてなくパチンコなどで遊んでばっかいる知人は子供の大学進学でかなり給与していただけるという話をきき、納得いかない気持ちがあります、、、	教育	高等教育
子供の進学希望に伴い準備をしていますが、昨今の物価の高騰と子供が大きくなってきてかかるお金が多くなり苦しいと感じることが多いです。しかし進路実現を応援したいのでなんとか頑張りたいと思います。心に余裕が欲しいですが不安は尽きません。	教育	高等教育
大学費用を補助してもらいたい。	教育	高等教育
子供を育てていく上で、学費や生活費等の出費が負担になり、子ども自身が夢をあきらめなければならないような未来であってはならないと思います。高校、大学進学への支援を充実させて欲しいと思います。	教育	高等教育
高校卒業後の進路が市外、県外へ出る人が多いので、自宅から通える進学先が増えるとよい。	教育	高等教育
大学や専門学校へ進学させたいが、物価高と教育費が年々増加していることが不安です。	教育	高等教育
高山は良い町ですが…ここに居たら不公平な人生になってしまう。と…正直思っています。遊びに行くにもお金がかかり、大学行くにもお金がかかり…凄く不公平だなあ。と思います。	教育	高等教育

問98 日々の暮らしの心配や今後の不安、市への要望などがありましたら、ご自由に入力してください(自由記述:1000字以内)。	第一分類	第二分類
教育費(高校以上の)	教育	高等教育
物価高に加えて、子供が大きくなったときの塾代、大学費用、歯科矯正等お金の心配がつきません。	教育	高等教育
子どもを大学に行かせようと思うと資金的に不安です。	教育	高等教育
収入に関係なく高校無償化などの教育資金の援助がほしい	教育	高等教育
子供の数が減り続くことで高校や大学の数または定員が減り、進学できないのではという不安はある。	教育	高等教育
履歴書の学歴に〇〇大学と書いてあるかどうかで生涯年収が変わる統計も出ています。子供を大学に出すと4年間で学費+生活費で1000万円とも言われています。高山市に大学ができれば500万で済みます。子供達が大卒の学歴の為に1000万円の借金を背負わなければならない現状を考えて欲しい。飛騨高山大学だけでなく、専門性のある大学を作って欲しいです。	教育	高等教育
とにかく、ずーっとお金がないです。子どもを育てるのにお金がかかります。どの子も平等に進学でき勉強できる環境をお願いします！子どもたち、ありがたいことに夢があります！その夢を叶えさせてあげたいです！親としてやれることは頑張っていますが、給料は上がらないのに、いろんなものが値上げで本当に大変です。未来ある子どもたちのために…教育！みんなが平等に自分の好きな道に進学できるように、お願いします！	教育	高等教育
高山市は大学がなく、高校過ぎたらたいいアパート借りて一人暮らしです。その時に莫大なお金がかかります。アパート代、交通費、学費当。小学校中学校にかかるお金より、大学または専門学校に行くときのお金が心配です。だから今のうちに貯蓄しないと、節約の日々です。	教育	高等教育
小さな子供のための無駄に税金を費やした行事が多すぎる。今の子どもたちは大抵は幸せに見える。居場所を作っただけであればそれだけでよく居心地だけ良くしても世界とは戦えない温室育ちとなる。ただ生きる力を身に付けさせたいと思う。あまやかしではなく。親として子供を危険から守ることそれだけです。それよりは中学高校大学に行くまでの子供達の方が精神的に不安定だったり金銭的にかなり厳しい。そちらの方に力を入れてほしいです。	教育	高等教育
高齢者の運転による事故や中学・高校生の遅い帰宅時間や冬季の積雪による安全面の不安があるため、スクールバスがあると嬉しいです。	教育	通学
高山市まで遠いため、高校に入ると、バス通学になります。1年間で22万ぐらいの通学費になりかなり負担です。申請すれば補助金が出ますが、その補助金額が少なすぎるので、もう少し増やして頂きたいです。	教育	通学
旧市内ではない遠方からの通学に関して、どのぐらいの不便を感じて暮らしているのかを知ってほしい。特に高校進学してからです。電車がある地域はまだいいが、バスしかなく便数も少なくは困る。自力で動きやすい旧市内ばかり、のらマイカーでの割引券はあるのに、旧市外はないのはおかしい。本当に困っているのは遠方の子供達だと思います。	教育	通学
市内には高校の近くで高校生がたくさん往来する道なのに街灯がなく暗いところがあります。野生動物や不審者が心配です。市に相談したところ、通学路は小中学生が対象だから対応は無理だと言われました。高校生だってまだ子どもです。勉強や部活で遅くなる高校生たちにも支援を広げていただけたら嬉しいです。	教育	通学
文科省の指示により、今後4km範囲は徒歩通学となるようですが、雪国、坂道多数、山道の現状では、子どもの命を守れません。なんとか、高山市には、子どもの命を優先した安全な登下校の確保をお願いしたい。うちは自転車通学の学区ですが冬季は毎日車で送迎が必要です。歩道の除雪も間に合わず、凍結もしており、とても歩かせられません(3.3km)。祖母がいなければ登下校もままならない。通学バスを出してもらいたい。	教育	通学
支所地域に居住しているが、4歳の上の子が小学校に通学することに不安を感じている。バス通学が認められないギリギリのエリアだが、一緒に通学する子どもは少ないし、歩道がないところもある。また今年熊の目撃も多い。バス通学の適用をもっと柔軟にするなど対応をとってほしい。	教育	通学
街灯が少なく夕方から暗くなると外が真っ暗で怖い道があります。子供が大きくなった時、学校帰りや、塾帰り真っ暗で心配です。街灯が無い道、少ない場所に付けて欲しいです。よろしくをお願いします。	教育	通学

問98 日々の暮らしの心配や今後の不安、市への要望などがありましたら、ご自由に入力してください(自由記述:1000字以内)。	第一分類	第二分類
学校給食を全額高山市で負担してほしい。	教育	給食
物価の高騰や上がらない給与、積み重なる支出等、日々、どうやって生きていこうか苦しい状態です。今でも苦しいのに、給食費が上がる、市民時報が上がる、きつともっと色々と上がっていくと思います。正直しんどいです。市長や市議の方の期末手当をあげることはできるのに、なぜ給食費を下げることはできないのでしょうか？世の中の動きは給食費の無償化に向かっているのに、なぜ高山市は逆行しているのでしょうか？市民感情をもっと理解してほしいです。	教育	給食
小、中学校の給食の味の見直しをして欲しい。子ども(小3と中1)達から「学校の給食が美味しくない」と、よく聞きます。小学生の子どもは給食が嫌いで、ほぼ毎日残しているようです。クラスの中にも、同じ理由で残す子がたくさんいると聞きました。フードロスが叫ばれる時代だし、せっかく健康に配慮された献立になっているのだから、もっと子ども達が喜んでくれるような味付けにしたらいいのになと思います。	教育	給食
給食時の牛乳は希望者だけに。	教育	給食
高山の給食費を無料にしてほしい	教育	給食
小学校の給食費を市で支払えると、とても助かる。	教育	給食
給食費の負担	教育	給食
取り残されない生活を(不登校などになっても居場所があるなど)みんなが公平に送れるようにこれからも考えて欲しいです。	教育	不登校
子育て、教育、不登校の子どもを持つ親の話を聞いてくれて、アドバイスして欲しい。ずっと一人で悩み、答えが分からず困っています。	教育	不登校
発達障害とは診断されないグレーゾーンの若い方や学生などに手厚く支援をお願いします。そういった方を雇用する企業にも支援があれば色々な働き方ができると思います。ニュースで特集されていた猫の手だけ(着ぐるみ)のカフェなど、対面が苦手な方が働いていたり、好きな時に出勤できたり、とても良いなと思いました。高山にも家から出れない子たちがたくさんいることを知って下さい。その子たちの生きる希望、楽しみを作って下さい。	教育	不登校
発達障がい児や、不登校の児童、生徒等へのフォローが弱いと感じます。こどものこころクリニックの様な病院を早急に高山にも作るべきだと思います。	教育	不登校
少子化で子供の活動の場が少なくなってきました。例えば、中学校のクラブ化などは中学の枠を超えた選択が出来ることは素晴らしいが、活動場所が遠く送迎や親の当番など、親の支援が無いと参加出来ないものもあり、親が就労しては難しい事があります。子供だけでも活動出来るような公的サポートが必要です。	教育	地域クラブ
現在小学生ですが、中学のクラブ活動が心配です。仕事の帰りが遅いため、部活の送迎等が負担になりそうです	教育	地域クラブ
部活の事についてですが、学校所属からクラブへと移行していくという話でした。クラブが市の管轄になるか分かりませんが。子供が部活に入部する際、子供自身は体験入部などとして自分で選んでくるわけですが、親への情報が全くなかったです。入部してから、部品や遠征費、部活動に伴う練習着ウィンドブレーカー、親の応援シャツなど、全く分からず入った者にはとても大変でした。また、冬季平日の送迎や夏休みなどの長期休暇の時の当番、土日の当番など、ある事を知っていて入部させるのと、知らないで入部するのでは全く違うので、職場にも影響を及ぼしました。市で関係がないのなら仕方ないのですが、事前に簡単な資料などは用意してほしかったです。	教育	地域クラブ

「こども計画」の策定に向けた児童生徒の意見聴取（企画案）

市では、厳しい少子化、国や他都市の動向などを踏まえ、令和6年度末に「こども計画（仮称）」を定め、計画に基づき、これまで以上に力を入れた取組みを進める必要があると考えています。より良い取組みとするためには、当事者であるこどもがどう思っているか、どうしたいのかが重要と考えており、市から各学校へ訪問し、「出前授業」形式により意見聴取し、政策へ反映するとともに、児童生徒の社会とのつながり、まちづくりへの関心の醸成などができればと考えています。

一方的に考えた「案」のため、効果的かつ無理のない範囲での実施に向けて、希望される学校との具体化に向けて調整させてください。

1. 目的

- ①まちづくりに直接関与する体験を通じ、高山で育つこどもたちの主体性や有用感、自己肯定感を高め、社会の担い手を育成
- ②実態やニーズを的確に捉えたこども政策の形成と展開、市民の機運醸成

2. 実施方法

	意見交換会（1～2回）	報告会
時期	令和6年7～10月	令和7年2～3月
内容	学習＋意見聴取	フィードバック
進め方	・背景や課題を知ったうえで、グループに分かれて様々な意見を出すとともに、仲間の意見を聴く	・意見が「こども計画」にどう反映されたのか、反映されなかった意見はどうなるかなどを知る ・感想や今後の行動に活かしたい点などを話し合う
時間	45～90分（1～2コマ）	45分（1コマ）

3. 実施単位、場所

1クラス、1学年、数学年など様々な方法に対応可能
教室、多目的室、体育館など実施単位に合わせて調整

4. 想定

高山地域の小学校1校、中学校1校

支所地域の小学校1校、中学校1校の計4校

（上記は多くの希望があった場合。1校も手が挙がらなければ、学校教育課に相談のうえ1～2校に打診しての実施に向けて調整）

5. テーマ案

- ・こどもの意見をまちづくりに活かす仕組み（→市としては一番聞きたい）
こういった活動なら参加してみたい、やってほしい
こういった方法なら意見が出しやすい など
- ・こういうまちになって欲しい
- ・市役所のお金の使い方をこどもが決められるとしたらどうする
- ・各グループで好きなテーマを設定しても可

6. 意見を出しにくい児童生徒などへの配慮

誰もが紙に書いて意見を提出できる「意見箱※」を、意見聴取後、2週間程度校内に設置 ※市で準備

7. 備考

PC・紙資料（市が持込み）、プロジェクター・スクリーン・HDMIケーブル（可能ならば学校備品を借用）、その他会場となる場にあるものを使用
プレスリリース（報道依頼）を予定

今年度、実施いただける場合、以下の内容をメールにてお送りください。

【送信内容】

学校名、窓口となっていただく教諭の氏名、電話番号、メールアドレス
実施を想定される「3. 実施単位、場所」

初回の実施時期（固定ではなく、幅を持たせてくださると幸いです）

【送信先】 kodomoseisaku@city.takayama.lg.jp

【問合せ】 こども未来部こども政策課

課長：前田 係長：直井 ☎0577-57-7001

こども政策とは

児童福祉を幹に大きく枝葉を広げた
大樹のような政策

こども基本法(令和5年施行)の定義

次に掲げる施策	その他のこどもに関する施策	一体的に講ずべき施策
①こどもの健やかな成長に対する切れ目ない支援 ②就労、結婚、妊娠、出産、育児など段階に応じて行われる支援 ③家庭や養育環境の整備		

具体的には以下の分野が考えられる (高山市における事情など考慮)

次に掲げる施策	その他のこどもに関する施策	一体的に講ずべき施策
①こどもの支援 健全育成 障がい児支援 児童虐待対策 ②保護者の支援 保育・幼児教育 子育て支援 母子保健 子育て世代の労働・住宅政策 結婚支援 ③家庭や社会的養育環境 ひとり親支援 社会的養護	④その他 学校教育 家庭教育	⑤こどもや子育て家庭に係る施策 医療・健康 文化芸術 スポーツ 移住促進 外国人 ⑥若者に関する施策 若者
コア政策	ニア政策	アラウンド政策

従来からの
児童福祉

こども政策



こども計画 体系イメージ (議論はこれから)

全体を対象とした取組み、個に応じた取組みを大別
それらの分野を超え共通に必要な取組みをクロス

目指すまちの姿

こどもの
笑顔
あふれる
まち

すべてのこども
(家庭や地域)が
持続的幸福的な状態
well-being

目指す姿の実現に向けて

心身の健康 母子保健 健全育成 医療 健康	啓発・ 権利擁護	参画・ 意見反映	情報・ 官民連携
豊かな日常 子育て支援 保育・幼児教育 雇用労働 結婚 学校教育 家庭教育 文化芸術 スポーツ 若者、移住			
誰も取り残さない 障がい児支援 児童虐待対策 社会的養護 ひとり親家庭支援 住宅 外国人			

マス(全体)的な取組み

(個)的取組み
パーソナル

意見交換（対話）

今回のテーマ（教育）では、グループを分けずに
やってみようかな（当日の参加状況と参加者意見を踏まえ決定）
分けない場合、進行・記録は事務局で実施

※終了時刻を案内してスタート



学校教育
関連分野
について

広く「こども政策（計画）」を考えていくうえで

- 質問（こうなっているのはなぜ？）
- 提案（こうしてはどうか）
- 意見（こう思う、こうでないか）
- 紹介（こうやっている、こう聞いた） など

対話の ルール

✓他のメンバーの意見をよく聴き、
自分の想い「≡解釈」と違ってても否定しない

✓絶対的な「正解」はないので、
こんなことと思わず意見を出す
(言いたくない時は「パス」できる)

✓できるだけ「～して＝要求型」でなく
「～しよう！＝提案型」で、建設的に

大事

✓多くの方が話せるよう、発言は簡潔に1回1分程を目安に